



天気には悩まされますが…

校長 井上正裕

西日本では例年より随分と早い梅雨入りという報道があり、運動会は、雨模様を覚悟した中での実施となりました。保護者の皆様の御協力を得て、5月22日（土）に予定通り実施でき、子どもたちの輝く姿が見られたことに心から感謝申し上げたいと思います。

その後、梅雨入りはいつか？と思わせる爽やかな晴天が続き、季節は早くも夏の到来を感じさせる暑い日が続くようになりました。熱中症が心配される時期ですが、空調の利用、マスクの着脱、水分補給など、適切に対処しながら、暑い夏に向かっていきたいと思います。

実は、今年の運動会の実施については、大変に悩みました。毎日のように各社の天気予報を見比べていましたが、22日（土）も23日（日）も、そして25日（火）も雨模様。実施予定日が、全て雨の予報だったのです。しかも、予報は、日々二転三転します。

前日の21日（金）になり、予報は各社それぞれでしたが、ある予報では、21日の日中は雨ですが、夜間から翌22日にかけては曇りで、降雨がない予報でした。前日の雨の降り方次第では、当日朝までにグラウンドが乾くかもしれません。朝の時点でグラウンドが使える状態であれば、22日に実施できる望みが残りました。23日の予報は終日雨、25日の予報も雨模様でした。22日朝の時点で、グラウンドが使える見込みが少しでもあれば実施。使えなければ、23日も中止として25日に小雨決行と想定し、翌朝ぎりぎりまで決定を待つことにしました。21日夕方には、予報どおりではありましたが、かなりの量の雨が降っていましたので、祈る思いで空を見ていました。

運動会当日の早朝、幸運なことにグラウンドは何とか使える状態にまでなっていました。最終的に雨雲レーダーの画像を確認し、これならできると実施を決定しました。ところが、決定後に思わぬ雨がぱらつきました。グラウンド状態が心配です。すでに実施に向けた準備は始まっていた。

そこで力を発揮してくださったのが、PTA役員はじめ保護者の皆様です。グラウンドのぬかるんだ箇所に土砂を入れ、整備を手際よく行ってくださいました。決してグラウンド整備に適した身支度ではないにもかかわらず、子どもたちのために、献身的に御尽力くださる方々の姿に頭の下がる思いでいっぱいでした。子どもたちの活躍を願う一心で取り組んでくださったのだと思います。

残念ながらグラウンドのトラック部分は最後までぬかるみが解消せず、高学年選抜リレーのみ後日に実施となりましたが、感染症対策のためフィールド部分に設けたコースは十分に使える状態にさせていただきました。おかげさまで、各学年の徒競走、技能走などが実施でき、子どもたちが全力で競い合い、輝く姿を見ることができました。この日に実施できたのは、こうした御協力をいただいたからこそです。実際の天気からも、当校では、この日での実施が最善であったようです。

外ヶ輪小学校は、多くの保護者の皆様、地域の皆様から支えられています。今回の運動会でのエピソードからも、そのことがうかがえます。外ヶ輪小学校が、「子どもの育ちを ともに楽しむ ともに喜ぶ」連携が生きている学校であることを心強く思うと同時に、誇らしく思うこのごろです。

第1回学校評議員会が行われました

6月4日(火)に、今年度1回目の学校評議員会が行われました。今年度の評議員は、次の7名の方をお願いしました。

小島 正己	さん	(評議員長・保護司)
片桐 隆	さん	(緑町1・3丁目町内会長)
西沢 正子	さん	(健民少年団指導者)
前田 清	さん	(元教員)
吉備津幸江	さん	(元PTA役員)
澁谷 昌宏	さん	(PTA会長)
栗山 真理	さん	(PTA副会長)



今年度の当校の取組を説明した後、評議員の皆様より御意見や御提言をいただきました。概要について御報告させていただきます。 ※「丸ゴシック体」の表記は評議員から、「明朝体」の表記は学校からの発言

〈知育部の取組について〉

しばたの心継承プロジェクトとは、どのような学習なのか。また、成果として「愛着を高めることができた」とあるが、児童の愛着の高まりをどのように評価したのか。

→ 3年生以上は総合的な学習の時間、低学年は生活科で、地域を教材とした学習を行っている。児童が地域の人材に出会ったり、体験したりする中で、課題を見付け、その課題を解決していくためにどうしたらよいかを考え、実践していく、問題解決的な学習である。「新発田への愛着」については、学習前と後に愛着についてのアンケートを実施し、学習前と後で数値に変化があったかどうかで評価した。

〈徳育部の取組について〉

- ・ナイスカードの取組はとてもよく、子どもが喜んでいる。子どもたちは、自分のよいところをなかなか見付けづらいようである。友達から自分のよいところを伝えてもらう取組によって、自分では気付かない自分のよさに気付くことができたと思う。
- ・構成的グループエンカウンターも、ソーシャルスキルトレーニングも、実施するには時間がかかるし、表面的に行っても効果が低いと思う。月一回ではなく、計画的に行うことで、効果のあるものにしてほしい。
- ・子どもたちと挨拶をするとき、目が合うようになり、声も大きくなってきてよいことだと思う。また、今は難しい時期ではあるが、異学年交流はとてもよい取組なので、実施できるようになってほしい。
- ・子どもたちの自己肯定感を高めることはとても大切である。学校の取組だけでなく、PTAとしても、子どもをほめるなど、家庭での声かけなどについて呼びかける取組をやっていけたらと思う。

〈意見交換〉

- ・家庭学習・よい生活習慣強調週間のカードに「運動」の欄があるとよいと思う。
- ・子どもたちのマスクはどのようなものを推奨しているのか。マスクには、不織布、ウレタン、布などがあり、いろいろな報道等をみると、感染症対策には不織布がよいと言われている。修学旅行など、他地域に出掛けていくとなると、不織布を持たせた方が安心である。
- ・昨年度に比べると、実施できる行事が増えてきてよかったと感じている。また、学年、異学年での交流活動は子どもたちにとってとても大切な体験活動である。現在の交流活動の実態を教えてほしい。
 - 万一、感染児童が確認された場合を想定し、PCR検査等の対応となる範囲をシミュレーションすると、縦割り班活動を行った場合、かかわった人数がかなり増える。委員活動も活動内容によっては増える場合がある。このような活動はリスクが高いため実施を見合わせている。活動は原則、学級単位で行う。必要な場合は学年単位、それを超える場合は、内容を吟味して、対策をとって行う。今後も感染状況を踏まえながら実施していくつもりである。
- ・お祭りの活動については、2年間実施できていない。外ヶ輪木遣りについても、高学年の子どもたちがどんどん忘れていくことが心配である。学校で機会をつくっていただければ、木遣り指導に協力したい。
- ・昨年度、評議員から意見のあったスマホ等についての指導は、本年度5、6年生を対象にスマホ・携帯教室を実施した。今後も学校評議員会でいただいた御意見を学校の教育課程に反映させていきたい。

全集中で心を燃やせ外ヶ輪・運動会

5月22日（土）に行われた今年度の運動会は、天候が心配される中での実施となりました。実施にあたっては、PTA役員をはじめとする保護者の皆様から、早朝からのグラウンド整備等の準備や運営、運動会終了後の片付け作業等に御協力をいただきました。大変ありがとうございました。おかげさまで子どもたちは、スローガンのとおりに運動会に臨むことができました。感謝申し上げます。

さて、今年度の運動会の結果は次のようになりました。



令和3年度 運動会結果	
競技優勝	応援賞
赤組 862点	今年度は、なし
準優勝	
白組 805点	



運営委員による選手宣誓



運動委員会による
全校パフォーマンス



応援団による応援



1年生 はじめての徒競走



高学年選抜リレー



学校教育目標「ともに伸びゆく」のもと、コロナ禍にあっても、運動会を実施することができました。また、グラウンドコンディションが悪く、児童の安全を第一に考えて中止にした高学年選抜リレーも、5月31日に全校が応援する中、最高のグラウンドコンディションで実施することができました。結果は、赤バトンの逆転勝利！6年生にとっては、嬉しさあり、悔しさありの運動会となり、小学校生活のよい思い出になったのではないのでしょうか。

保護者、地域の皆様からも、子どもたちが心を燃やした運動会に、温かい拍手をいただきました。本当にありがとうございました。

交通安全教室

5月28日（金）に交通安全教室が行われました。

1、2年生は、「止まる」「信号が赤のときは、待つ」「手をあげながら、右左右を見る」という歩行の基本を学びました。止まってくれた車へのお礼も忘れずにできました。

3年生は、信号機や横断歩道などを設置した模擬道路を実際に自転車で運転してみることを通して、安全な運転方法（後方確認の仕方、停車する時の確認、横断歩道の渡り方、再発進の時の確認）について学びました。今後、保護者の許可のもと、3年生は学区内の道路を自転車に乗って通行することができます。学んだことをしっかり守って安全に乗るようにしてください。



スクールカウンセラー紹介

先月、家庭向けに配付いたしました「スクールカウンセラーによる教育相談」のたよりでも御紹介しましたが、本丸中学校区にスクールカウンセラーが配置されます。

本丸中学校、外ヶ輪小学校、二葉小学校の3校を担当してくださるのは、根津 ^{ねつ} 徳子 ^{のりこ} 様です。昨年度に引き続いての担当となります。今年度は、外ヶ輪小学校に年間9回来校いただきます。

スクールカウンセラーを小学校にも配置することで、課題や問題の未然防止や早期発見、早期対応につながることを期待されます。

子どもたち自身の悩み、困りごと、そして、お家の方の家庭や子育てに関する不安や悩み、疑問について専門的な視点からアドバイスをしていただけます。御希望がありましたら、学校にいつでもお知らせください。

一人で悩まず、一緒に考えていきましょう。

（学校担当 渡邊）

